

『トップマネジメント研修』 実施要綱

《研修のねらい》

社会福祉施設を取り巻く環境が厳しさを増してきている中で、施設長・管理者には、経営・組織管理のスキルが一層強く求められてきているほか、慢性的な人材不足の中で職員採用・定着のための組織活性化の手腕の発揮が求められています。

この研修では、施設運営管理に必要とされる知識や技術を学ぶとともに、マネジメント力強化の手法を学びます。

《研修のポイントⅠ》

社会福祉施設をめぐる情勢を捉え、時代の変化に対応しながら、経営力の向上と職員の確保・定着を図るなど、施設を成長発展させていくための組織活性化・働きやすい職場環境作り・人事制度設計等の手法を学びます。

《研修のポイントⅡ》

テキストによる事前学習に取り組み、講義内容の理解を深めます。また、グループワークを通じて、施設長就任後の悩みや課題の共有や、将来を見据えた運営を行うために求められるマネジメント力について考えます。

1 受講対象

社会福祉施設・事業所等において、現在施設長・管理者の職に就いている方で、原則として就任5年～10年までの方（法人理事等を除く）

2 期日

令和7年11月25日（火）～26日（水）

3 定員

50名

4 会場

秋田県社会福祉会館 10階大会議室（秋田市旭北栄町1-5）

5 受講料等

秋田県社協会員施設の職員※（注1） 8,250円（税込み）

秋田県社協非会員施設の職員 12,750円（税込み）

※（注1）令和7年10月1日現在で会員登録されている施設・事業所の職員

① 受講料は振込となります。振込手数料については各自で御負担願います。

② 受講が決定した方は、テキスト注文申込書により全国社会福祉協議会出版部に直接FAXでお申込みの上、購入してください。

※全国社会福祉協議会発行『改訂2版 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程テキスト
管理職員編（2021年6月改訂）』

6 申込受付

令和7年10月10日（金）午前9：00～10月24日（金）

「研修受付システム」にログインの上、お申込みください。

7 事前学習及び事前課題について

本研修は、あらかじめテキストに沿って事前学習にお取り組みいただき、その内容を活用しながら演習などを通じて学びを深めます。そのため、研修初日に事前課題シートの提出がない方は受講できません。事前課題作成時間も含めて御対応くださるようお願いいたします。

■事前課題について

- (1) テキストを購入し通読の上、事前課題を作成してください。
- (2) 事前課題の内容
 - ①テキスト学習シートの作成（テキストの通読と重点ポイント、活用の視点の整理）
 - ②自己プロフィールシートの作成
 - ③この研修への期待の作成
- (3) 事前課題様式データ（エクセルシート）は、本会HPからダウンロードできます。
- (4) 事前課題は演習で使います。当日、各シートを8部（原本＋コピー7部）お持ちください。

8 留意事項

(1) 感染症対策

本会が実施する福祉保健研修は、感染症に対する重症化リスクが高い福祉サービス利用者への援助職者を対象としているものです。感染症予防の観点から、研修会場内でのマスク着用を求めます。

(2) 受講の可否

申込受付は定員の範囲内で先着順とします。定員の都合により受講できない場合がありますので、あらかじめ御了承ください。受講決定者には、「受講決定通知書兼受講料請求書」を令和7年10月31日（金）までにメールでお送りします。指定期日までに受講料をお振り込みください。

(3) 研修カード

全日程の受講を要件として修了証明をしますので、研修カードをお持ちの方は当日御用意ください。お持ちでない方は、当日受付時にお渡しします。

(4) 駐車場

会場となる秋田県社会福祉会館の駐車場は、当研修受講者の駐車を保証するものではありません。本会HP〔研修情報＞研修一覧（駐車場のご案内）〕から、秋田県社会福祉会館駐車場図、周辺駐車場地図を御確認ください。

(5) 昼食

受講者各自で準備願います。（当会館のレストランは、閉店しました。）

(6) 空調

秋田県社会福祉会館では、環境への配慮及び節電・省エネルギーを心がけた空調を実施しています。受講者は研修開催時期の気候に応じ寒暖等が調整できる服装で御参加ください。

＜お問合せ先＞

社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会
施設振興・人材・研修部 研修担当
秋田県福祉保健研修センター 担当／鎌田・浅利
〒010-0922
秋田市旭北栄町 1-5 秋田県社会福祉会館7階
TEL:018-864-2775 FAX:018-864-2840
e-mail: kc@akitakenshakyo.or.jp

令和7年度福祉保健施設長研修 「トップマネジメント研修」カリキュラム

■カリキュラム（内容は一部変更する場合があります）

科 目・内 容		
【事前課題】テキスト事前学習シート+自己プロフィール作成		
第1日	9:45 10:00	受付・オリエンテーション（研修受付は9:00 から 9:40 まで）
		【研修オリエンテーション】 研修の主旨とプログラムを確認します。
		【基軸科目】「キャリアデザインとセルフマネジメント」 施設長・管理者としてのキャリアデザインと環境整備について学びます。
	(昼食)	【基礎科目】「福祉サービスの基本理念と倫理」「メンバーシップ」 福祉サービス基本理念・倫理の徹底や組織・部門管理者としてのリーダーシップの醸成について学びます。
		【重点科目】「施設長・管理者としての人材育成の環境整備」 事例を通じて自施設の人材育成の環境整備について考えます。
第2日	9:30	【啓発科目】「能力開発、業務課題の解決と実践研究、リスクマネジメント、チームアプローチと多職種連携、地域協働、組織運営管理」 施設長・管理者としての能力開発と人材育成、業務の改善・問題解決の仕組みづくりなどについて学びます。
	(昼食)	【講義と演習】「行動指針の策定」 職員の現状分析を踏まえ、施設長・管理者として今後どのようなことに留意すべきか（行動指針）を明らかにします。
	16:30	【講義と演習】「キャリアデザインとアクションプランの策定」 自身のキャリアを振り返りつつ、自己の中長期課題や当面の重点目標を設定し、アクションプランを策定します。

※ この研修では次のテキストを使用します。

「改訂2版 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程テキスト 管理職員編」（全国社会福祉協議会発行）

◇講師紹介◇

C&P, etc. (チャイルド & ペアレント, イットウ) 代表 尾崎 眞三(しんそう) 氏

[経 歴]

- ・児童養護施設指導員等を経て、福祉施設・事業所で人材育成研修講師を担当
- ・2018年3月までルーテル学院大学（ソーシャルワーク実習）非常勤講師
- ・全国社会福祉協議会「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」指導者養成研修課程修了
- ・平成17年～秋田県福祉保健研修センター講師
(中堅職員・指導的立場の職員、管理職員向け研修)